

様式5号その1 (第17条関係)

防火対象物使用開始届

吉川松伏消防組合消防本部 消防長						① 年 月 日	
申請者						住所 ②	
氏名						電話	
所在地	③				電話	④	
名称	⑤				主要用途	⑥	
建築確認年月日	⑦年 月 日			建築確認番号	第 ⑦号		
※ 消防同意年月日	年 月 日			※ 消防同意番号	第 号		
工事着手 年月日	⑧年 月 日	工事完了 (予定)年月日	⑧年 月 日	使用開始 (予定)年月日	⑨年 月 日		
他の法令による 許 認 可	⑩						
敷地面積	⑪m <sup>2</sup>	建築面積	⑪m <sup>2</sup>	延面積	⑪m <sup>2</sup>		
従業員数	⑫ 人			公開時間又は 従業時間	⑬		
屋外消火栓、動力 消防ポンプ、消防 用水の概要	⑭						
その他 必要な事項	⑮						
※ 受付欄				※ 経過欄			

防火対象物棟別概要 (第 号	用途	⑬		構造	⑭			
	種別 階別	床面積 m <sup>2</sup>	用途	消防用設備等の概要				特殊消防 用設備等 の概要
				消火設備	警報設備	避難設備	消防活動 上必要な 施設	
	階							
	階							
	階			⑮				
	階							
	階							
	階							
	階							
	階							
	計							

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A3とすること。
- 同一敷地内に2以上の棟がある場合には、棟ごとに「様式第3号のその2防火対象物棟別概要追加書類」に必要な事項を記入して添付すること。
- 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 建築面積及び延面積の欄は、同一敷地内に2以上の棟がある場合には、それぞれの合計を記入すること。
- 消防用設備等の概要欄には、屋外消火栓、動力消防ポンプ及び消防用水以外の消防用設備等の概要を記入すること。
- ※印の欄は記入しないこと。
- 防火対象物の案内図、配置図、各階平面図、立面図、仕上表、矩計図又は断面図及び消防用設備等の設計図書（消火器、避難器具等の配置図を含む。）を添付すること。

## 【防火対象物使用開始(変更)届出書記入要領】

- ① 「届出日」欄は、届出書提出日を記入する。
- ② 「申請者」欄は、防火対象物を使用しようとする者の住所・氏名・電話番号を記入する。  
また、テナント入替え等に伴う届出にあっては、テナントを使用しようとする者の住所・氏名・電話番号を記入する。申請者が法人の場合は事業所の所在地・名称・電話番号、代表者の職・氏名を記入すること。
- ③ 「所在地」欄は、使用しようとする防火対象物の存する所在地を記入する。
- ④ 「電話番号」欄は、使用しようとする防火対象物の電話番号を記入する。テナント入替え等に伴う届出にあっては、テナントの電話番号を記入する。
- ⑤ 「名称」欄は、使用しようとする防火対象物の名称を記入する。テナント入替え等に伴う届出にあっては、テナント名を記入する。
- ⑥ 「主要用途」欄は、使用しようとする防火対象物の主要用途及び消防法施行令別表第一に掲げる項の区分を記入する。テナント入替え等に伴う届出にあっては、テナントの用途等を記入する。
- ⑦ 「建築確認年月日及び確認番号」欄は、使用しようとする建物の建築確認年月日及び確認番号を記入する。また、建築確認を要さない場合は空欄とする。
- ⑧ 「工事着手年月日及び工事完了年月日」欄は、防火対象物又はテナントの工事に着手した日(工事を行わない場合は、什器の搬入等を着手した日を記入する。)
- ⑨ 「使用開始年月日」欄は、防火対象物又はテナントの使用を開始する日を記入する。
- ⑩ 「他の法令による許認可」欄は、他法令による許認可がある場合に記入してください。  
例) 平成22年2月2日 第1222号 危険物屋内貯蔵所設置許可
- ⑪ 「敷地面積、建築面積及び延べ面積」欄は、使用しようとする防火対象物の存するそれぞれの面積を記入する。テナント入替え等に伴う届出にあっては、当該テナントの存する防火対象物のそれぞれの面積を記入する。
- ⑫ 「従業員数」欄は、使用しようとする防火対象物の1日に従事する最大の従業員数を記入する。テナント入替え等に伴う届出にあっては、テナントの従業員の数を入力する。
- ⑬ 「公開時間又は従業時間」欄は、使用しようとする防火対象物の公開又は従業時間を記入する。テナント入替え等に伴う届出にあっては、テナントの公開又は従業時間を記入する。
- ⑭ 「屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水の概要」欄は、屋外消火栓、動力消防ポンプ、消防用水いずれかに該当する場合、その概要を記入する。
- ⑮ 「その他必要な事項」欄は、テナント入替え等に伴う届出時に、当該テナントが存する防火対象物の概要及びその他必要事項を記入する。  
例) 防火対象物名：吉松ビル  
防火対象物所有者：吉川市会野谷481 吉松太郎 Tel〇〇〇—△△△△
- ⑯ 「用途」欄は、使用しようとする防火対象物の用途及び消防法施行令別表第一に掲げる項の区分を記入する。テナント入替え等に伴う届出にあっては、当該テナントが存する防火対象物の用途を記入する。
- ⑰ 「構造」欄は、使用しようとする防火対象物の構造を記入する。テナント入替え等に伴う届出にあっては、当該テナントが存する防火対象物の構造を記入する。  
例) 鉄骨造(準耐火) 鉄筋コンクリート造(耐火)
- ⑱ 「防火対象物棟別概要」欄は、使用しようとする各階の床面積、用途、消防用設備等の概要等を記入する。テナント入替え等に伴う届出にあっては、テナント部分の階数、床面積、用途、消防用設備等の概要等を記入する。